



証券コード：8439

東京センチュリーリース株式会社

TC-Lease

株主通信 第**47**期 第2四半期連結累計期間

2015年4月1日▶2015年9月30日

株主のみなさまへ

第2四半期累計期間において過去最高益を更新

拡充を続ける海外ネットワーク

TC-Letter from Overseas ▶▶▶

北米拠点



特集

株主のみなさまとともに ▶▶▶

コーポレートガバナンス・コード



テレビCM
放送中

鈴木ちなみさんが唄って踊る新バージョンCM「ミュージカル」篇
ニッポンレンタカー提供番組「ジョブチューン」
(※TBS系毎週土曜日夜7時56分～8時54分)内にて放映中です



東京センチュリーリース株式会社

〒101-0022
東京都千代田区神田練堀町3
富士ソフトビル



UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



第2四半期累計期間において

過去最高益を更新

代表取締役社長 浅田 俊一

当第2四半期の業績・事業環境について
お聞かせください。

当第2四半期における事業環境は、中国経済の減速による影響への懸念など、一部に不透明感がみられるものの、企業収益や雇用環境の改善を背景に、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期は、不動産や航空機リースなどの伸長により、営業資産残高は前期末比2.7%増の2兆9,443億円となり、順調に推移しました。損益面につきましては、航空機リースの拡大および不動産ファイナンスのエグジットなどにより、営業利益は前年同期比20.1%増の348億円、経常利益は同21.7%増の364億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同34.7%増の223億円となり、第2四半期累計期間における全ての利益段階において過去最高を更新いたしました。

東京センチュリーリースの強みを
教えてください。

当社グループは、現在「国内リース事業分野」「スペシャルティ事業分野」「オート事業分野」「国際事業分野」の4事業分野に注力しており、それぞれの事業分野において業界のリーディング・カンパニーを目指し、当社グループならではの付加価値の提供に取り組んでおります。

まず初めに、国内リース事業分野です。国内約25,000社の顧客基盤を誇り、国内トップメーカーとの連携を担う連結子会社を擁する当社の収益基盤です。従来からのリースにさまざまなサービスを付加し、新たな価値を提供しております。

二つ目は、スペシャルティ事業分野です。当社グループにおいて最も成長性の高い事業分野であり、グローバル市場を開拓し、新たな成長を取り込んでいます。船舶、航空機、環境・エネルギー、不動産を中心に、当社グループならではの提案力・サービスと高い専門性を発揮することにより、お客さまのニーズを的確に捉え、付加価値を生み出しています。

三つ目はオート事業分野です。自動車の「所有から使用へ」の流れが加速する時代のニーズに応える、法人・個人向けオートリースからレンタカー事業までをバランスよく展開しており、業界トップクラスの体制を確立しております。

最後に国際事業分野です。東アジア・アセアンを中心とした拠点ネットワークにより、海外へ進出する日系のお客さまの様々なニーズにお応えするとともに、地場優良企業や米国のCSI Leasing社などとの連携により、成長するアジア・米国市場を中心に収益性の高い現地企業との取引も着実に拡大しております。

2016年3月期の見通しと株主還元について
お聞かせください。

2016年3月期の連結業績見通しは、期初計画の売上高9,100億円（前期比3.1%増）、営業利益620億円（同6.1%増）、経常利益640億円（同5.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益365億円（同6.9%増）に対して順調に推移しております。

配当につきましても5月12日に公表いたしましたとおり、年間の配当性向20%をベースに、1株当たりの年間配当額を前年実績比5円増配し70円としております。

当社といたしましては、引き続き株主還元と成長投資のバランスに配慮した経営を実践し、株主のみなさまをはじめ、あらゆるステークホルダーのみなさまのご期待に応えてまいります。

会社概要

社名	東京センチュリーリース株式会社 (略称：TC-Lease)
所在地	〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 富士ソフトビル
代表者	代表取締役会長 丹波 俊人 代表取締役社長 浅田 俊一
設立	1969年7月1日
資本金	342億円
従業員数	連結 4,226人 単体 1,035人

主な関係会社

【国内】

日本カーソリューションズ株式会社
株式会社オリコオートリース
ニッポンレンタカーサービス株式会社
富士通リース株式会社
株式会社IHIファイナンスサポート
エス・ディー・エル株式会社
株式会社アイテックリース
株式会社オリコビジネスリース
TCプロパティソリューションズ株式会社
株式会社TRY
TCエージェンシー株式会社

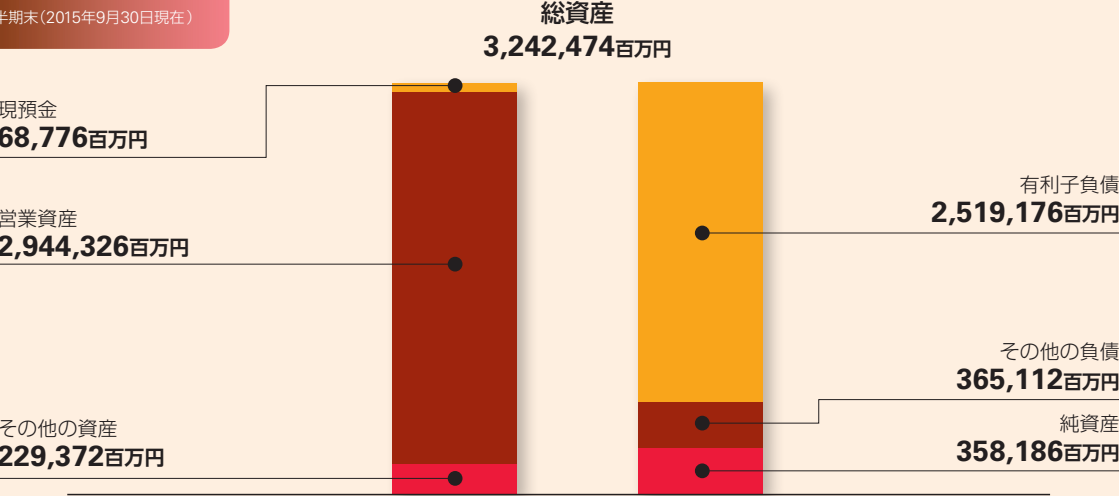
【海外】

東瑞盛世利融資租賃有限公司
東瑞盛世利(上海)商業代理有限公司
Century Tokyo Leasing (Singapore) Pte. Ltd.
Century Tokyo Capital (Malaysia) Sdn. Bhd.
PT. Century Tokyo Leasing Indonesia
TISCO Tokyo Leasing Co., Ltd.
HTC Leasing Co., Ltd.
Century Tokyo Leasing (USA) Inc.
TC Aviation Capital Ireland Limited
TC-CIT Aviation U.S., Inc.
TC-CIT Aviation Ireland Limited
統一東京股份有限公司
統盛融資租賃有限公司
BPI Century Tokyo Lease & Finance Corporation
CSI Leasing, Inc.
GA Telesis, LLC

連結財務情報

資産・負債の状況

当第2四半期末（2015年9月30日現在）

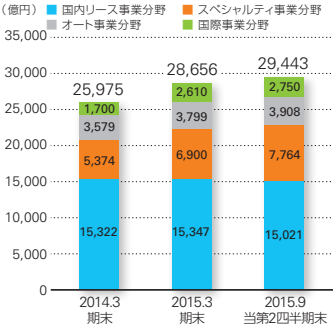


連結損益計算書
（要旨）

（百万円未満は切り捨て）

	前第2四半期 2014年4月1日から 2014年9月30日まで	当第2四半期 2015年4月1日から 2015年9月30日まで
売上高	438,543	455,480
賃貸事業	379,775	389,041
割賦事業	38,240	40,675
ファイナンス事業	10,958	15,690
その他の事業	9,568	10,072
売上原価	376,667	387,027
売上総利益	61,876	68,452
販売費及び一般管理費	32,940	33,705
営業利益	28,935	34,747
営業外損益	930	1,610
経常利益	29,865	36,358
特別損益	153	860
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,555	22,296

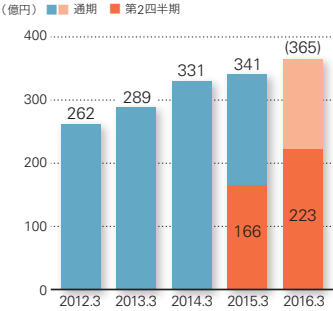
営業資産残高



2兆9,443億円
↑ 787億円増加
（前期末比）

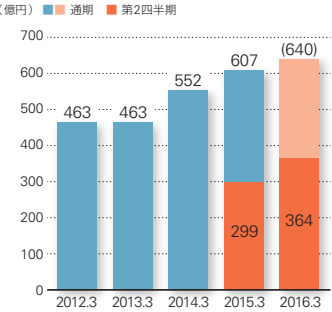
※ 第47期 第2四半期連結累計期間株主通
信より、営業資産残高から営業保証を控
除し、各事業分野の集計基準につきまし
ても一部変更しております。また、前述の修
正に伴い、過年度に遡り修正しております。

親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



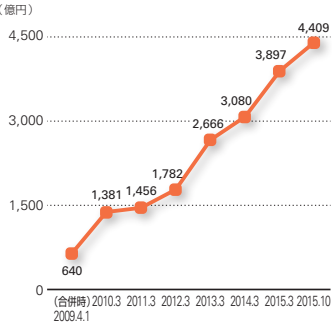
223億円
↑ 57億円増加
（前年同期比）

経常利益



364億円
↑ 65億円増加
（前年同期比）

時価総額



4,409億円
↑ 合併時の
約7倍

※ 各末日の終値で算出

2016年3月期業績予想

売上高	9,100億円	（前期比3.1%増）
営業利益	620億円	（前期比6.1%増）
経常利益	640億円	（前期比5.5%増）
親会社株主に帰属する 当期純利益	365億円	（前期比6.9%増）

1株当たり当期純利益	345.94円	（前期比23.10円増）
年間配当金	70円	（前期比5.00円増）
配当性向	20.2%	

世界のTC-Leaseから Hello こんにちは

北米拠点

■ TC-Leaseグループの主な北米拠点

Century Tokyo Leasing (USA) Inc.

本社所在地	ニューヨーク州パーチェス
設立	1985年
主要事業	総合リース業
拠点	コロラド州デンバー

TC-CIT Aviation U.S., Inc.

本社所在地	ニューヨーク州ニューヨーク
設立	2014年
主要事業	航空機リース・ファイナンス事業

CSI Leasing, Inc.

本社所在地	ミズーリ州セントルイス
設立	1978年
主要事業	情報通信機器リース事業
拠点	北米約40カ所

GA Telesis, LLC

本社所在地	フロリダ州フォートローダーデール
設立	2002年
主要事業	商業航空機部品・サービス提供事業
拠点	北米約11カ所

北米主要拠点



TOPICS

Century Tokyo Leasing (USA) Inc. 祝・設立30周年!

TC-Leaseグループの米国展開の先駆けである、CTUSAが設立30周年を迎えました。これを記念して2015年10月に開かれた祝賀パーティーには、CTUSAの職員とその家族のほか、米国各地のTC-Leaseグループ駐在員、さらにはパートナー企業のみならずにもご出席いただき、さらなる発展を誓い合いました。



パーティーでは、現地スタッフも交えて鏡割りが行われました。

自然とアートの織り成す街 デンバー

Close UP

2015年4月、コロラド州デンバーにCentury Tokyo Leasing (USA) Inc. のオフィスを開設しました。
標高が約1マイル(1,600メートル)に位置することから、「ハイ・マイル・シティ」と呼ばれているデンバーを紹介します!

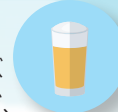
ロッキー山脈

デンバー市内から日帰りで訪れることができる距離にそびえ立つロッキー山脈。豊かな自然環境に恵まれた一帯は、国立公園や世界遺産に登録されている自然遺産も多くあります。



ビール

「ビールのナパバレー」と呼ばれるほど、ビールの生産が盛んなデンバー。ロッキー山脈から流れる清らかな雪解け水の恩恵を受け、1日に200種類以上の地ビールが醸造されています。



アート

劇場や美術館が点在するデンバーは、芸術を身近に感じる街でもあります。なかでも、ユニークな建築で知られるデンバー美術館は、先住民民族アートを中心に6万点の収蔵数を誇ります。

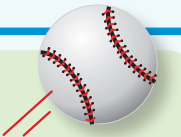


ショッピング

全長1マイルの遊歩道に個性豊かなお店が立ち並び16番街モール。古き良き時代の景観を残した美しい街並みは、いつも多くの人々に賑わっています。



バッターズ・ヘブン(打者天国) クアーズ・フィールド



MLBコロラド・ロッキーズの本拠地である「クアーズ・フィールド」は、標高1,600メートル地点に位置することから、通称「マイル・ハイ」と呼ばれています。気圧が低いことで空気抵抗が少なくなるため、打球の飛距離が伸びると言われており、まさにピッチャー泣かせのバッターズ・ヘブン(打者天国)です。

この球場で、唯一ノーヒット・ノーランを達成しているのが、かの有名な野茂英雄投手。現在は、ボールに加湿処理を施して打球が飛びすぎないようにしていますが、これは野茂投手が雨天の中でノーヒット・ノーランを達成したことにヒントを得たと言われています。

Denver Town

東京センチュリーリースグループは、企業価値の最大化にはコーポレート・ガバナンスを有効に機能させることが重要な経営課題であると認識しています。コーポレートガバナンス・コードに則り、株主のみなさまに向けた適時・適切な情報提供に努めております。

コーポレートガバナンス・コード

基本原則1

株主の権利・平等性の確保

株主の権利・平等性の確保と権利行使に係る環境等への対応

基本原則2

株主以外のステークホルダーとの適切な協働

株主以外の様々なステークホルダーとの適切な協働、それに向けての認識・体制整備

基本原則3

適切な情報開示と透明性の確保

非財務情報を中心とした法令に基づく開示以外の情報提供、正確で分かりやすい情報開示への主体的な取り組み

基本原則4

取締役会等の責務

中長期的な企業価値向上のための取締役会機能の十分な発揮、独立社外取締役の有効な活用

基本原則5

株主との対話

株主との建設的な対話促進のための体制整備、株主への明確な説明

PICK UP >>

指名・報酬委員会の設置

2015年11月9日開催の取締役会において、コーポレート・ガバナンスの一層の強化を目的に、取締役会の諮問機関として「指名・報酬委員会」を設置することを決定いたしました。当委員会は独立取締役を主要な構成員としており、取締役候補・監査役候補・執行役員などの指名・選任、および役員報酬の制度・方針の決定などに関する事項について協議を行い、取締役会に答申してまいります。

PICK UP >>

個人投資家向け会社説明会の開催

当社の事業や業績についてより理解を深めていただくため、個人投資家のみなさまに向けた会社説明会を開催しております。2014年度は東京・大阪の2カ所で開催し、各回約350名のみなさまにご参加いただきました。説明会では、当社社長の浅田が「真の総合ファイナンス・サービス企業」の演目で講演を行ったほか、多くの方々からのご質問にお答えいたしました。今後も継続的に開催し、個人投資家のみなさまとのコミュニケーションを促進してまいります。



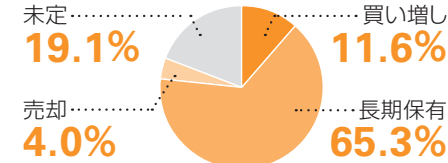
個人投資家向け会社説明会の様子

アンケート結果のご報告

第46期株主通信で行ったアンケートにつきまして、結果をご報告いたします。株主のみなさまにおかれましてはたくさんのご協力、誠にありがとうございました。いただきましたご意見を参考に、より一層充実したIR活動をご提供できますよう努力してまいります。



あなたは当社の株式に対してどのような方針をお持ちですか。



当社のIR活動について、特に充実を希望することは何ですか。

1位 HPでの情報提供
2位 会社説明会
3位 株主向け情報誌

株主さまの声



これからも継続して女性が活躍していく場が充実することを期待しています。

男性 40代



初の女性海外駐在員の派遣など、TC-Leaseグループにおける女性の活躍の場は、国内外に広がっています。今後も是非ご期待ください。



一層の業績向上で増配を期待します。

男性 60代



好調な業績を反映し、2016年3月期は前年より5円増配の1株当たり70円の配当を予定しております。これからも業績に応じた配当を行ってまいります。



毎年開催されている会社説明会を継続して欲しい。

男性 70代



個人投資家のみなさまとの貴重な対話の場として、引き続き開催してまいります。また、このような機会を増やすことも引き続き検討してまいります。

ホームページのご案内

TC-Leaseのホームページでは、株主ならびに投資家のみなさまにお役立ていただける情報を発信しております。IR情報のほか、CSRへの取り組みなども紹介しておりますので、是非ご覧ください。

TC-Lease 個人投資家向けIR情報
<http://www.ctl.co.jp/ir/individual.html>



株主通信以外の主な発行物



アニュアルレポート

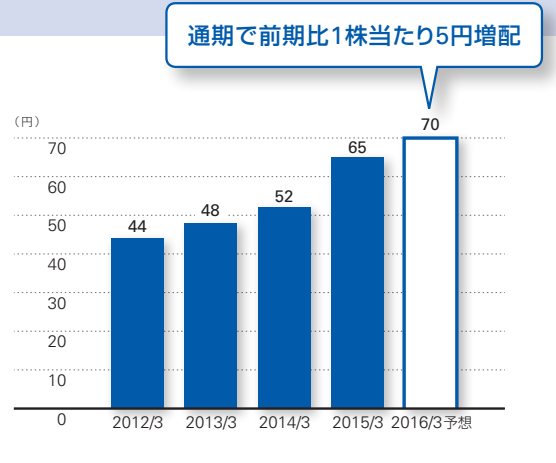
CSRレポート

東京センチュリーリースは、株主のみなさまのご支援にお応えするべく、年2回の配当と、株主優待制度をご用意しております。

配当

配当に関する私たちの考え

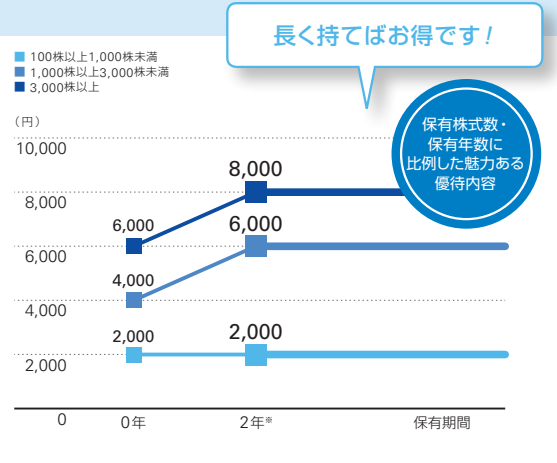
東京センチュリーリースは、株主のみなさまに対し、原則として年2回(中間・期末)の配当を実施しております。当社の配当方針としましては、長期的かつ安定的に利益還元を行うことを基本とし、持続的な利益成長による増配を果たしたうえで、配当性向の向上も図っていききたいと考えています。東京センチュリーリースは、資本の充実を図りながら企業価値の向上に努め、株主のみなさまへのさらなる利益還元に取り組んでまいります。



株主優待制度

株主優待制度のご案内

当社は株主のみなさまの日頃のご支援に感謝し、当社オリジナル「クオカード」を贈呈する株主優待を実施しております。(贈呈時期:毎年6月の定時株主総会後に発送) また、中・長期に保有いただける株主さまへ、より魅力ある株主優待の内容としております。



※ 保有期間2年以上とは、毎年3月および9月末の当社株主名簿に、同一株主番号で連続5回以上記載または記録された株主さまといたします。

株主アンケートご協力をお願い

下記URLにアクセスいただき、アクセスナンバー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

株主のみなさまからのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただくため、WEBアンケートを実施いたします。

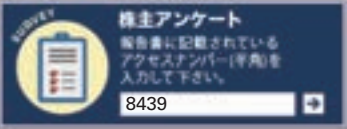
PC・スマートフォンから

<http://104ka.net/>



とうしかねっと

検索



アクセスナンバー
8439



メールから

kabu@req.jpへ空メールを無記入でご送信いただき、自動返送されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。



スマートフォン・携帯電話から

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードから直接アンケート画面へアクセスできます。



● アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間(2016年1月31日まで)です。
本アンケートは、宝印刷株式会社が発行する個人投資家向け情報誌「ジャパニーズ インベスター」のWEBサイト「投資家ネット」にて実施いたします。宝印刷株式会社については<http://www.takara-print.co.jp/>をご参照ください。ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

【個人情報の取扱いに関して】お答えいただくアンケートの回答内容・個人情報につきましては、「統計的にデータをまとめた上で分析し、サービスを改善すること」を目的として利用し、個人が特定できる形で利用されることはありません。その他、当社の個人情報に関する取扱いに関しての詳細は当社の「個人情報保護方針」(<http://www.ctl.co.jp/csr/privacy.html>)のとおりです。

株主メモ

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵 送 物 送 付 先	お取引の証券会社等	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
お 問 い 合 せ 先		[電話] フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) [ウェブサイトURL] http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/
各 種 手 続 お 取 扱 店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジではお取り扱いできません。)
未 払 配 当 金 の お 支 払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 / みずほ銀行 本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります。)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。